

宝塚市住宅耐震化促進事業  
補助事業実績報告書

令和 年 月 日

(宛先) 宝塚市長

(申請者)

住所	〒 -
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名)
電話番号	- -
電子メール	

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	- -
電子メール	

令和 年 月 日付宝建指第 号をもって交付決定のあった、令和年度宝塚市住宅耐震化促進事業事業（ 補助）を下記のとおり実施したので、宝塚市住宅耐震化促進事業実施要綱第12条の規定により、その実績を報告します。

## 記

## 交付決定を受けた住宅の概要及び事業内容等

住宅の所在地			
住宅の所有者氏名 <small>(団体の場合は、その名称及び代表者氏名)</small>	住宅 の 区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 <small>(長屋・アパート等)</small> <input type="checkbox"/> マンション <small>(3階以上かつ1,000㎡以上)</small>	
補助のメニュー※1			
補助金の額等	補助事業の対象となる経費	補助金交付決定額	
	円	円	
事業の期間※2	着手 (令和 年 月 日) 令和 年 月 日	完了	(令和 年 月 日) 令和 年 月 日

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- ・住宅耐震改修計画策定費補助、 ・住宅耐震改修工事費補助、 ・簡易耐震改修工事費補助、 ・屋根軽量化工事費補助、
- ・シェルター型工事費補助、 ・防災ベッド等設置費補助

※2 交付決定を受けた内容を上段（ ）に、実績を下段に記載すること。

市町受付欄
-------

### 補助金精算書

住宅改修業者登録 兵住改 第 号  
 所在地  
 会社名  
 代表者名

下記のとおり精算致します。

(簡易耐震改修工事費補助)

住宅の所有者			
住宅の所在地			
住宅の建て方 <sup>※1</sup>		・戸建住宅 ・その他共同住宅	
その他共同住宅の場合		住戸数(a)	戸
		うち補助対象戸数(b) <sup>※2</sup>	戸
総費用 (f)=(e)+(d)		円	
補助対象経費	耐震診断費 (a)		円
	耐震改修計画策定費 (b)		円
	耐震改修工事費 (c)		円
	合計 (e) = (a)+(b)+(c)		円
補助対象外経費 (d)			円
補助金額 (g)		円	

※1 住宅の建て方について、該当するものに○を付けてください。

※2 所得が1,200万円(給与収入のみの者にあつては給与収入が1,395万円)以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

※3 補助対象金額の内容が分かる内訳書を添付すること。

**【補助金額(g)の算定表】**

区分	補助金額
戸建住宅	(補助対象経費) × 4/5 (上限 50 万円)
その他共同住宅	次に掲げる額のいずれか低い額 (1) (補助対象経費) × 4/5 (2) (補助対象戸数) × 20 万円

耐震改修内訳書 (例)

作成例

I. 耐震改修 内訳書

名 称	数量	単位	金 額	備 考
A. 住宅耐震診断費用				
住宅耐震診断費用	1	式		
消費税	1	式		
小計(a)				
B. 改修計画費用				
改修計画費用	1	式		
消費税	1	式		
小計(b)				
C. 補助対象工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
小計(c)				
D. 補助対象外工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
小計(d)				
総計(f)=(a)+(b)+(c)+(d)				
~~~~~				
C. 補助対象工事				
C-1 直接工事費				
(1)直接仮設工事	1	式		
(2)耐震補強工事 1	1	式		
(3)耐震補強工事 2	1	式		
(4)屋根工事	1	式		
( ) …	1	式		
C-2 共通費・諸経費	1	式		
C-3 消費税	1	式		
C 合計				

C. 補助対象工事 内訳明細書

名 称	摘 要	数量	単 位	単 価	金 額	備 考
(1)直接仮設工事						
墨出し			式			
足場			m <sup>2</sup>			
養生			m <sup>2</sup>			
…						
計						
(2)耐震補強工事 1	①和室 1					
構造用合板	t=12		m <sup>2</sup>			
壁 部分解体			m <sup>2</sup>			
床 部分解体			m <sup>2</sup>			
天井部分解体			m <sup>2</sup>			
壁 部分仕上			m <sup>2</sup>			
床 部分仕上			m <sup>2</sup>			
天井部分仕上			m <sup>2</sup>			
片引きフラッシュドア	しな合板 W900*H1,820		箇所			新設
計						
~~~~~						
(4) 屋根工事						
屋根ふき替え工事			m <sup>2</sup>			
樋取替え工事	横樋 取替え工事		m			
計						
~~~~~						
( )						
計						

# 耐震診断報告書

様

耐震診断者氏名

( ) 建築士 ( ) 登録第 号

建築士事務所名

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

様の所有されている住宅の耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実と相違ありません。

## 記

1 住宅の名称	
	所在地 〒
2 耐震診断の方法	
3 改修前における耐震診断結果*1  評点 _____	(所見)
4 改修後における耐震診断結果  評点 _____	(耐震改修の方針)
	(具体的な補強方法)
5 備考	

【添付資料】耐震診断計算書（改修前後）

## 耐震改修工事実施確認書

本耐震改修工事は、令和 年 月 日付け宝建指第 号の交付決定通知書のとおり実施しており、当該申請書に記載している改修後の耐震性能を有することを確認しましたので、補助金交付決定通知書別紙第2項に規定する耐震改修工事状況写真を添えて報告します。この確認書に記載の事項は事実に相違ありません。

確認者氏名

( ) 建築士 ( ) 登録第 号

建築士事務所名

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

耐震改修工事状況写真

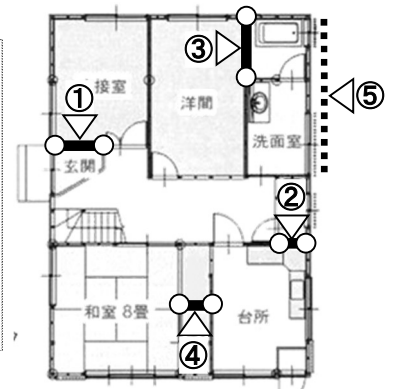
1	住宅の名称	
	所在地	〒
2	工事写真撮影箇所図※	

※ 工事写真撮影箇所図について

- (1) 右図の例にならって撮影箇所を図示してください（別紙可）。
- (2) 補強箇所を明示し、凡例を設ける等して適宜補強方法を付記してください。
- (3) 次頁以降の工事写真には、工事写真撮影箇所図の補強箇所番号を明示してください。

※補強内容

- ①構造用合板による壁補強
  - ②構造用合板による壁補強
  - ③筋交い(たすき掛け)による壁補強
  - ④筋交い(片筋交い)、構造用合板による壁補強
  - ⑤基礎補修(エポキシ樹脂)
- ※△は施工方向を表す  
※○は接合部補強を行う箇所を表す



※ 工事写真について

- (1) 工事写真は次頁様式を参考に、改修前・工事中・改修後の写真を添付してください。

例) 構造用合板による補強、接合部補強を行う場合の写真例

改修前、接合部補強（柱頭左・柱頭右・柱脚左・柱脚右）、構造用合板（受材等設置、合板設置）、仕上



## 耐震改修工事実績公表内容報告書

(宛先) 宝塚市長

住宅改修業者登録 兵住改 第 号  
所在地 〒

会社名  
代表者名  
連絡先 (TEL)

下記のとおり、本工事の実績について、報告します。

記

①	工事場所(市町名のみ)	
②	補助種別	<input type="checkbox"/> 住宅耐震改修工事費補助 <input type="checkbox"/> 簡易耐震改修工事費補助 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事費補助
③	建て方	<input type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅
④	構造	
⑤	建築年月	
⑥	階数	地上 階    地下 階
⑦	戸数	戸
⑧	延べ面積 (㎡)	㎡
⑨	改修前評点	
⑩	改修後評点	
⑪	補助対象経費 (円)	円
⑫	工事内容	<input type="checkbox"/> 基礎、柱、はり、耐力壁等の補強工事 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事 <input type="checkbox"/> 耐震改修以外の工事(補助対象経費に含んでいる場合のみ)
⑬	延べ面積当り評点上昇 分当り補助対象経費※	円

※補助対象経費(⑪)÷延べ面積(⑧)÷(改修後評点(⑩)-改修前評点(⑨))

参考様式

委任状

---

---

を代理人と定め下記権限を委任する。

記

- 宝塚市住宅耐震化促進事業の申請書の作成並びに提出、訂正等の件
- 上記1に係る設計図書作成処理に関する一切の権限

届け出を行う建物の所在地：

---

令和 年 月 日

委任者（申請者） 住所：

---

氏名：

---

宝塚市住宅耐震化促進事業  
補助金請求書

令和 年 月 日

(宛先) 宝塚市長

(申請者)

住所	〒 -
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名)
電話番号	- -
電子メール	

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	- -
電子メール	

令和 年 月 日付け宝建指第 号で補助金額の確定通知を受けた下記の事業の補助金を請求します。

記

1. 補助金額の確定通知を受けた事業

住宅の所在地			
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	住宅の区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 (長屋・アパート等) <input type="checkbox"/> マンション (3階以上かつ1,000㎡以上)	
補助のメニュー※1			
請求金額	金 円也		

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- ・住宅耐震改修計画策定費補助、
- ・住宅耐震改修工事費補助、
- ・簡易耐震改修工事費補助、
- ・屋根軽量化工事費補助、
- ・シェルター型工事費補助、
- ・防災ベッド等設置費補助

2. 振込先

金融機関名	金融機関名:	銀行
	支店名:	支店
口座の種別	普通 ・ 当座	(該当を○で囲む)
口座番号	(右詰めでご記入ください。)	
口座名義人	(フリガナ)	

【注】口座名義人は、補助金交付申請を行った方の氏名をご記入ください